

プレスリリース

株式会社スリーディー・システムズ・ジャパン
〒150-6027 東京都渋谷区恵比寿4-20-3
恵比寿ガーデンプレイスタワー27F
www.3dsystems.com
NYSE: DDD

投資に関するお問い合わせ: investor.relations@3dsystems.com
メディアからのお問い合わせ: press@3dsystems.com

3D Systems が新しい高性能金属で材料ポートフォリオを強化

- **Certified HX** - 高い強度と腐食耐性を備え、エネルギーや産業用ガスタービンなどの難易度の高い高温域アプリケーションに理想的
- **Certified CuCr2.4** - 純銅よりも大幅に強度が高く、ハイテクや消費財分野の熱管理や冷却アプリケーションに最適な合金

サウスカロライナ州ロックヒル、**2022年11月14日** - [3D Systems](https://www.3dsystems.com) (NYSE:DDD) は本日、2種類の新しい材料 **Certified HX** および **Certified CuCr2.4** を、業界をリードする同社の材料ポートフォリオに追加することを発表しました。どちらの材料も、同社の **DMP Flex 350** および **DMP Factory 350 3D** プリントでの使用が認定されています。HX は **DMP Factory 500** の認定も取得しており、エネルギー、産業用ガスタービン (IGT)、ハイテク、消費財、航空宇宙-防衛、自動車などの業界で、高い強度と優れた腐食耐性が求められる幅広いアプリケーションに対応します。

Certified HX

Certified HX は、他のニッケル合金よりも高い割合 (最大 **9.5%**) のモリブデンを含有する高性能ニッケル合金であり、高温域環境での腐食、クリープ変形、ひび割れ、酸化に対する強度と耐性を強化します。この材料は、使用温度が最大 **1200°C** までのアプリケーションに最適です。プリント部品の優れた品質と部品密度 (通常では **99.9%**) を実現する **Certified HX** は、エネルギー、産業用ガスタービン (IGT)、石油化学、航空宇宙-防衛産業向けの、冷却と流路の最適な方向への制御を行う一体型機能を備えた高さのある大型部品の生産に最適です。このようなアプリケーションには、高温域のステータブレードや一体型ステー

タ、インペラ、タービンペーン、掘削工具、燃焼部品など、HX 材料の高い使用温度のメリットが活かされるものがあります。

3D Systems は、パートナーである GF Machining Solutions と共同で、DMP Flex 350、DMP Factory 350、および DMP Factory 500 で使用する場合の Certified HX 用パラメータを開発しました。これらのパラメータは、実際の IGT および航空宇宙アプリケーションを使用し、GF Casting Solutions でテストおよび最適化が行われています。

「DMP Factory 500 と HX ニッケル合金用の新しいプリントパラメータを組み合わせることで、燃焼室のケーシング、ステータ、インペラなどの大断面部品を提供し、積層造形サービスを拡大することができます」と、GF Casting Solutions の積層造形担当ビジネス開発マネージャである Marco Salvisberg 氏は述べています。「HX 材料の高い熱変形温度と、DMP Factory 500 のプリント工程による表面の滑らかさ、部品精度の高さ、公差の少なさ、再現性の高さの相乗効果により、このような部品や冷却チャネルなどの重要な機能に必要な不可欠な性能要件に対応することが可能になります。ダイレクト金属プリントテクノロジーを活用することで、金属シリーズコンポーネントの品質に関して競合他社をはるかに上回ることができます。当社のお客様からは、DMP 部品の品質が今日の業界で最高であるという評価をいただいています」

Certified CuCr2.4

Certified CuCr2.4 は、純銅よりも大幅に強度が高く、高い強度と優れた腐食耐性を備えた銅合金であり、積層造形アプリケーション向けに加工しやすいという特徴があります。部品密度が非常に優れており（通常では 99.9%）、熱処理後の導電性が高いため、CuCr2.4 はハイテク、消費財、自動車、航空宇宙-防衛産業の熱管理および冷却システムに適しており、特に強度も要求される場合に理想的な材料です。

「当社のアプリケーションイノベーショングループ (AIG) は、お客様と協力しながら、アプリケーションの課題に対応するための最適な積層造形ソリューションを設計します」と、3D Systems の EVP 兼積層造形部門の最高技術責任者である David Leigh 博士は述べています。「適切なソリューションの定義は、当社のチームがお客様と連携し、部品に求められる性能と機械的特性を満たす最善の材料を選択することから始まります。当社の材料ポートフォリオへの継続的な投資は、お客様のニーズに応えられるアプリケーションの数を増やすのに役立ち、それがお客様のイノベーションを加速させ、競争優位性の維持を可能にするにつな갑니다。Certified HX と Certified CuCr2.4 が追加されることで、当社の金属材料ポートフォリオが強化され、進化を続けるお客様のアプリケーションニーズへのさらなる対応が可能になります」

Certified HX および CuCr2.4 はいずれも 2022 年 11 月 15 日に発売される予定です。3D Systems は、11 月 15~18 日の日程でドイツ、フランクフルトで開催される Formnext 2022 において、自社のブース (ホール 11.1、ブース D11) でこれらの材料を積層造形ソリューションポートフォリオの一部として展示します。詳細については、[当社のウェブサイト](#)をご覧ください。

画像キャプション

HX の画像

Certified HX パラメータを用いて構築し、DMP Factory 500 で製造された産業用ガスタービンコンポーネント (画像提供: GF Casting Solutions)

CuCr2.4 の画像

Certified CuCr2.4 を使用し、3D Systems の DMP Flex 350 で製造されたカスタムヒートシンク

将来の見通しに関する記述

本リリースの特定の記述は、過去または現在の事実の記述ではなく、1995 年米国民証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act of 1995) の意義の範囲内における将来の見通しに関する記述です。将来の見通しに関する記述には、当社の実際の結果、業績または成果が過去の結果あるいは将来の見通しに関する記述によって明示または暗示される将来の結果または予測と大幅に異なる可能性がある既知および未知のリスク、不確実性およびその他の要因が含まれます。多くの場合、将来の見通しに関する記述は、「確信する」、「信念」、「期待する」、「可能性がある」、「はすである」、「推定する」、「意図する」、「予期する」または「予定である」などの用語あるいは類似用語の否定形により特定できます。将来の見通しに関する記述は、経営陣の信念、仮定、および現状の期待に基づくものであり、ビジネスに影響を与える事象や傾向に関する会社としての信念や期待を含む場合もあり、必ずしも不確かなものではありませんが、多くは会社に管理できる範囲を超えるものです。3D Systems の米国証券取引委員会への定期提出書類の見出し「将来の見通しに関する記述」および「リスク要因」に記載されている要因、およびその他の要因により、実際の結果は将来の見通しに関する記述に反映または予測された結果と大幅に異なる可能性があります。経営陣は将来の見通しに関する記述に反映された期待が合理的であると確信していますが、将来の見通しに関する記述は将来の業績や結果を保証されるものでも、信頼されるべきものでもありません。また、そのような業績や結果が達成される時期を正確に示すものであるとは必ずしも証明されません。記載された将来の見通しに関する記述は、記載日時点のものです。3D Systems は、将来の展開、その後の出来事または状況、あるいはその他の結果にかかわらず (ただし法令に別に定めがあるものを除く)、経営陣または経営陣に代わって示された将来の見通しに関する改訂を更新または見直す義務を負いません。

3D Systems について

35 年余り前、3D Systems は 3D プリントのイノベーションを製造業にもたらしました。現在は、業界をリードする積層造形ソリューションパートナーとして、あらゆる活動にイノベーション、パフォーマンス、および信頼性をもたらすことで、これまで不可能であった製品やビジネスモデルを創出するチャンスをお客様に提供しています。当社独自のハードウェア、ソフトウェア、材料、およびサービスの製品により構成されるそれぞれの特定用途向けソリューションは、専門知識を駆使し、お客様と連携しながら製品とサービスの提供方法の変革に取り組んでいる当社のアプリケーションエンジニアにより実装されます。3D Systems のソリューションは、医療、歯科、航空宇宙と防衛、自動車、消費財など、ヘルスケア市場や産業市場でのさまざまな先進的なアプリケーションに対応しています。当社の詳細については、www.3dsystems.com をご覧ください。

###